

第5学年1組 社会科授業案

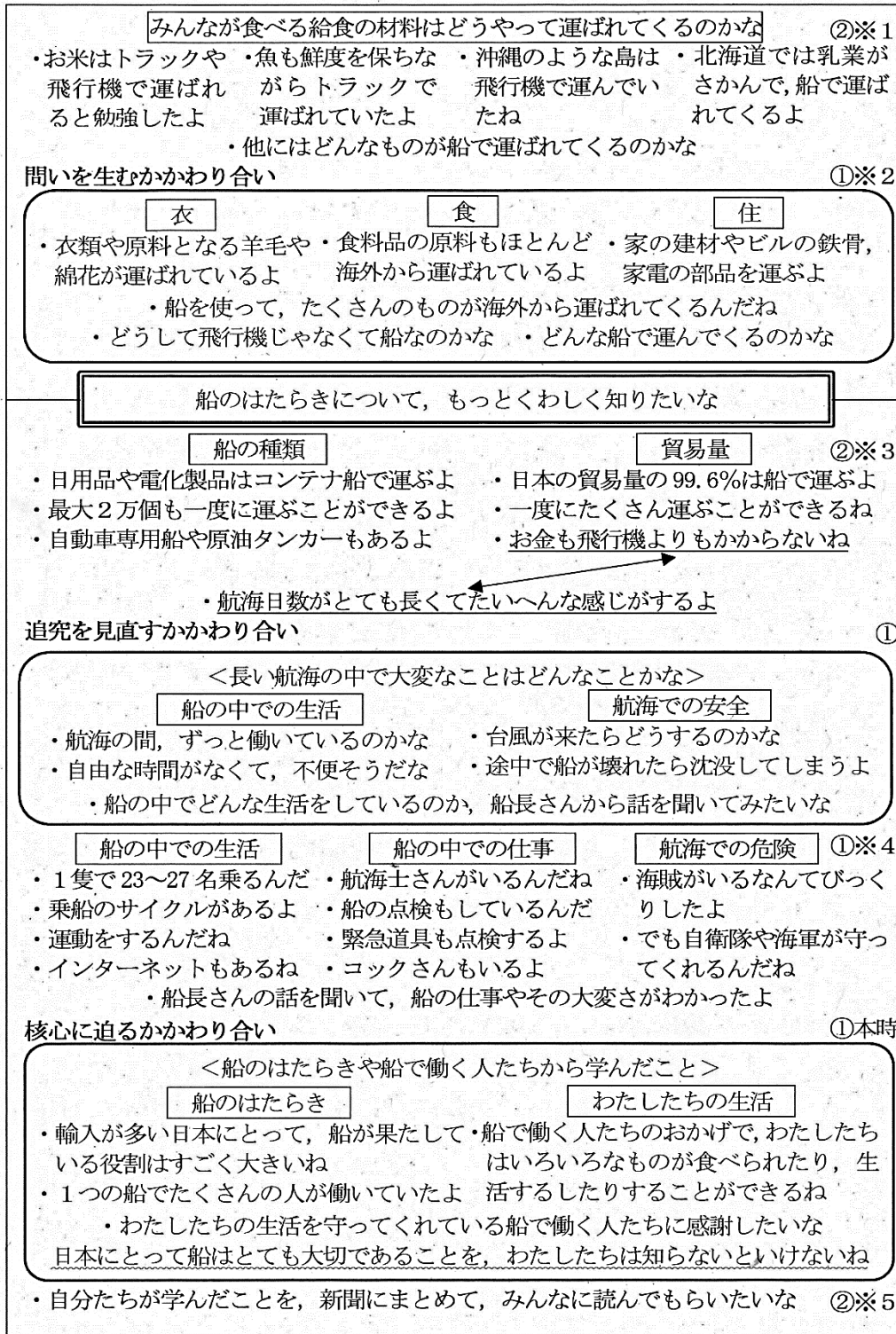
令和3年10月18日 5年1組教室 授業者 天野朝代

1 単元 つながってるね わたしたちと 大切だね 船ではたらく人々 ーくらしを支える輸送と貿易ー

2 目標

- ・グラフや写真などの資料を活用し、我が国の海運の仕組みや役割についての必要な情報と読み取り、我が国の産業における海運が果たす役割やその重要性を理解することができる。(知識・技能)
- ・様々な資料や船長の講話を通して、自分たちの生活と結びつけながら我が国の海運の重要性や、そこで働く人々のやりがいや苦勞など、海運に対する自分の考えを表現することができる。(思考・判断・表現)
- ・我が国の産業を支える海運や船で働く人々の仕事に関心をもち、資料をもとに意欲的に調べることができる。(主体的に学習に取り組む態度)

3 単元構想図(10時間完了)



【教師支援】

- ※1 子どもの興味関心を高めるために、身近なものであり、かつ共通の視点から海運について考えていくことができるよう、給食の材料と出会うさせる。
- ※2 利便性が高いと子どもたちが予想するであろう飛行機に対する意見が出されたタイミングで、なぜ飛行機でなく船であるのかを全体に問い返すことで、問題意識を高める。
- ※3 個の追究を支えるために、日本海事広報協会や川崎汽船が編集・発行したパンフレットやワークブックを資料とする。
- ※4 実際の様子をより深く実感させるために、大型運搬船の船長をゲストティーチャーとして招き、仕事の内容や船内での生活など、経験談をしていただく。
- ※5 海運にかかわる仕事の魅力や、海運の役割と重要性を多くの人に知ってもらうために、学んだことを新聞にまとめ、多くの人に伝える場を設定する。

4 本時の学習

(1) 目標

- これまでの学びを振り返り、自分たちの生活と結びけながら我が国の海運の重要性や、そこで働く人々のやりがいや苦勞など、海運に対する自分の考えをもつことができる。 (思考・判断・表現)

(2) 展開

時間	学習の流れ	●教師支援 ★評価
35	<div data-bbox="279 392 1037 459" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>船の学習を通して学んだこと</p> </div> <div data-bbox="279 470 1037 638" style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> • 船がなくなったら、コンビニの商品もなくなってしまっていたね • 日本は外国からの輸入に頼っていたね • 船での輸送がほとんどだったからびっくりしたよ • でも、航海はすごく時間がかかっていたね </div> <div data-bbox="319 649 622 828" style="text-align: center;"> <p>【第2時で活用した資料①】</p> </div> <div data-bbox="686 649 1005 828" style="text-align: center;"> <p>【第2時で活用した資料②】</p> </div> <div data-bbox="279 884 638 1400" style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <div data-bbox="343 896 574 940" style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">航海をする中で</div> <ul style="list-style-type: none"> • 海賊が出るなんてびっくり • 人質にしてお金を奪っていくみたいだよ • 襲われると、海上自衛隊に助けをもらうんだね • 船の中にはトレーニングルームがあって、そこで運動をしているよ • <u>航海にはたくさんの危険が伴う</u>そうだよ • 船の衝突や船での火災、台風の被害があったね </div> <div data-bbox="654 884 1037 1400" style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <div data-bbox="774 896 949 940" style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">船について</div> <ul style="list-style-type: none"> • 船の中でもインターネットができるって言っていたよ • 燃料の石油を燃やすとCO2が出て、環境によくないね • だから努力をして、いろいろな対策をしているんだね • LNGを使った船は80億円もすると言っていたね • 海水が船に入っても、進むことができるように作られているそうだよ • 災害時に船は役立っているよ </div>	<div data-bbox="1061 392 1428 627"> <p>【第4時で活用した資料】</p> </div> <div data-bbox="1061 660 1428 929"> <p>【講演で使用された資料】</p> </div> <div data-bbox="1061 963 1428 1478" style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <div data-bbox="1133 974 1340 1019" style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">船で働く人々</div> <ul style="list-style-type: none"> • 船で働く人々の中には、日本人も外国人もいるね • 船員はほぼ外国人らしいよ • 一つの船で23～27人の働く人がいるそうだよ • 乗船は6か月、休日は3か月で、また6か月の乗船になるんだね • 船での仕事は8時間で、残りの時間は16時間だって • 料理はフィリピンの人が作ってくれるらしいよ </div> <div data-bbox="1061 1489 1428 1758"> <ul style="list-style-type: none"> ● 子どもたちが自分たちの学びを具体的に振り返ることができるよう、出された子どもたちの意見に伴い、これまでの授業で活用してきた資料や、日下部船長の講話で使用された資料を提示する。 </div>
	<div data-bbox="279 1724 1037 1792" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>この学習を振り返って思ったこと</p> </div> <div data-bbox="279 1803 845 2027" style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> • 船で働く人は多くの危険があるのにがんばってくれて、すごいなと思ったよ • 船はわたしたちの生活とつながっているね • 船がないと日本は困るから、船も大切だし、船で働く人も大切だと思ったよ • 勉強したら今まで以上に船の大変さがわかったよ </div>	<ul style="list-style-type: none"> ★これまでの授業で活用した資料や船長の講演での資料を提示することで、具体的に学びを振り返り、我が国の海運の重要性や、そこで働く人々のやりがいや苦勞など海運に対する自分の考えを発言したり記述することができたか。 (かかわり合い・振り返り)